



創立100周年記念事業実行委員会通信合併号
岩高同窓会報
 岩村田高等学校 同窓会
 発行人 佐々木 正 行 (高17回)
 編集人 中 沢 朝 幸
 佐久市岩村田1248-1
 岩村田高等学校同窓会館内
 TEL 0267-78-3797
 印刷 恵 企 画
 題字は旧中第21回卒 上嶋桂風氏

創立100周年記念に

向けてのお願い

同窓会長 佐々木 正 行 (高17回)



同窓生の皆様いかがお過ごしでしょうか。

新型コロナウイルスが3年目に入っても、次々変異株の出現で終息は見えませんが、ウィルスとの闘いは今後も続いていく覚悟が必要のようです。私たちの生活も少しずつではありますが、コロナ禍で活路を見出してきています。コロナと闘うため新しい分野の研究や物の開発は目を見張るものがあります。なお一層のワクチンと治療薬を期待したいところです。春先からのロシアのウクラ

イナ侵攻は、21世紀の今でもこのようなことがあるのだと驚きました。私たち日本人も改めて平和について考え学びたいものです。4月から18歳が成人となりました。生徒たちへの教育が急がれますが、生徒も分からないと逃げずに、社会や政治に関心を持つてもらうことを期待しています。学校も、イベントが中止や縮小になってしまいましたが、少しずつ先生方の知恵や工夫で対応してきていたでいるように思います。生徒たちもリモート授業にも慣れてきたように見受けられます。部活動も含めて顔を合せての人間形成の機会が奪われているのは生徒たちに

とつて辛いものです。3月2日の卒業証書授与式に来賓は同窓会長だけが参列しました。卒業生194名、保護者の参加は生徒1名につき一人で、体育館が広く感じられませんでした。吹奏楽の演奏もテープでした。今年の佐藤寅太郎賞は該当者が2名でうれしかったです。全員がマスク姿ですが、保護者に顔を見せ、写真も撮れ



とつて辛いものです。3月2日の卒業証書授与式に来賓は同窓会長だけが参列しました。卒業生194名、保護者の参加は生徒1名につき一人で、体育館が広く感じられませんでした。吹奏楽の演奏もテープでした。今年の佐藤寅太郎賞は該当者が2名でうれしかったです。全員がマスク姿ですが、保護者に顔を見せ、写真も撮れ



日本画家柳沢正人氏100周年にあわせ、絵画を寄贈

のような配慮でマスクをはずすでの退出となり、良かったと思えました。4月6日の入学式には200名を迎えることが出来ましたが3年生になる時に創立100周年を迎えます。式典は令和6年ですが、その前年度から記念講演会・記念コンサートが開催され多くの生徒が参加できるようにしています。長野県岩村田高等学校創立100周年記念事業実行委員会はコロナで2年半動きが取れずにいましたが、令和6年度に向かつて活動が始まりました。募金活動は来年度から始まります。同窓生みんなを迎える創立100周年に向け、募金委員会は同窓会2万3千人の皆様募金をお願いすべく、ただ今準備をしております。創立100周年を迎えます母校のさらなる発展のために皆様のご芳情をお願い申し上げます。

令和4年度の定期総会を下記のとおり開催します。コロナ感染対策をして、多くの同窓生、特に若い皆様のご参加をお待ちします。

定期総会・講演会のご案内

- 日 時：6月25日(土)
- 場 所：岩高同窓会館
- 受 付：14：40～(音楽室前)
- オープニングセレモニー
15：00～母校吹奏楽班
- 総 会：15：30～
- 講 演 会：16：30～
講師 佐久市議会 議長 柳澤 潔氏(高19回)
佐久市議会 副議長 吉川友子氏(高42回)
演題 「佐久市政報告」

*コロナ感染状況によりオープニングセレモニーを中止する場合もあります。その場合6月20日(月)に開催の有無をホームページでお知らせします。総会は実施予定です。

第52回岩高同窓生作品展のご案内

同窓生作品展はOBの皆さんと在校生との交流の場です。この機会に今の母校の様子をご覧ください。また事業部員の皆さんは事業部担当の定例企画ですので、準備・展示中、片付けのご参加をお願いします。

- 開催期間：7月2日(土) 12：00～16：00
3日(日) 9：00～16：00
- 会 場：岩村田高校本館2F
- 募集作品：絵画・書道・写真・工芸・彫刻など、全ての分野の総作品
- 応募締切：6月24日(金)
- 搬入日：7月1日(金) 直接会場へ搬入・展示作業
遠隔地から送られる場合は、同窓会事務局宛で学校へお送りください。
- *コロナ感染症の状況により開催を縮小、或いは中止することもあります。6月24日(金)同窓会ホームページに掲載しますので、ご確認いただき同窓会事務局までお問い合わせ願います。
- *出品要項他詳細は3頁をご覧ください。



東都岩高会総会は中止です 同窓会事務局 (月・水・金の午前中) TEL0267-78-3797 FAX0267-78-3798 E-mail : s-gansou100@ce.wakwak.com

卒業生シリーズ ⑳

学校薬剤師になつて

市川 真人 (高17回)



現同窓会長佐々木正行君とは岩高の時、私がC組、佐々木君がB組と同学年、隣の組でよく知っていました。

私の親族はお嫁に来た者を除くと、父、母、妹2人、娘2人、父の弟、妹と皆岩高卒です。

私は岩高から薬科大学へ行き、無事に薬剤師になれ、東京でチョットの間薬局に勤めてから岩村田で薬剤師が欲しいという所があり帰って来て、病院、薬局へ勤務していました。

幼稚園から小・中・高と文部省管轄の学校には必ず学校薬剤師が居なければいけないと決まっているので、岩高他、小・中学校等に学校薬剤師として勤めることになりました。

そこで毎年、学生、生徒、教職員、父母等に薬物の乱

用はいけない事なんだよ!!という話をしてきました。他に保護司として不正薬物使用犯の更正の相談を数多く受け持った功績とを合わせて令和3年10月に厚生労働大臣より感謝状をいただきました。現在は薬局と一緒に働いている娘が岩高の学校薬剤師をしています。

私は岩高時代、吹奏楽部に入っており、休日毎に野球の応援に出掛けていました。今でもその頃の仲間とは親しくお付き合いをさせていただいており、皆気心の知れたいい仲間です。

私事ですが、大学が終わる3月に東京から佐久の家まで歩いて帰る事を思い立ちました。昔の人はどんなものだったんだろうと思ひまして。

歩いて帰るには草鞋と三度笠だと思ひ、早いうちに用意をしておき、小遣いが有り余っているわけではないので、まず泊まる所の手配です。道ぞいにある親戚や知人宅を探し、丁度歩いて良さそうな所へ連絡、これで行かそうだと

まで行けそうだとということになり、出発です。

この旅の一番の失敗が草鞋でした。蕨市から大宮へ行き、2日目の大宮を出てからスグに鼻緒ズレで足の裏に豆ができてしまいました。それでも泊まる所をお願いしてあるので、頑張らなくてはと思い、万が一を考えて用意して持ってきた運動靴に履き替えて歩き続けました。最後の泊まりの軽井沢のユースホテルを出た日は雪降り道はカチカチ氷、足の裏は全部マメ、もう少しだと自分を励ました。やっとな家に戻り着きました。その後数日間、歩くに歩けずらい目を見ました。

今、公職はみんな退いています。地元佐久薬剤師会長、県の薬剤師会理事を10年程しました。一番地元の稲荷町商店会の会長、岩村田商店会の副会長を十数年させていただき、私共で住んでいた中佐都の大塚団地を大塚区にして5、6年間区長をしました。今の薬局とは遠い所にも多くの友人、知人が出来て今でもお付き合いをさせていただいております。

同窓会、ゴルフ同好会

経過報告と現況について

岩村田高校同窓会ゴルフ同好会が発足し、記念すべき第1回目のコンペは平成30年7月11日に、また第2回目のコンペは令和元年7月11日に、いずれも佐久市協和にある望月東急ゴルフクラブにおいて開催しました。

2回とも30代から80代まで、地元はもちろんのこと東京や神奈川のほか遠くは徳島県から約100名の参加があり、プレーを通じ世代を超えて母校に対する絆を深めました。

第3回目のゴルフコンペは、令和2年、3年と新型コロナウイルス

ウィルス感染症の影響により、ゴルフ同好会の寺島義幸会長や宮森武久幹事長はじめ役員で協議のうえ、2年にわたり延期したまま今日に至っていません。

新型コロナウイルスが収束し、次回コンペ開催の暁には、より多くの同窓生の皆様のご参加をお待ち申し上げます。

なお、岩高同窓会ゴルフ同好会の運営は、参加者からの参加費と寄付金のみで賄われています。

同窓会ゴルフ同好会事務局長

小林貴幸 記

(高44回)

第3回 ゴルフコンペについて

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、現段階において開催は未定です。
- 開催が決まりましたら、ゴルフ同好会の皆様には案内通知を送らせていただきます。
- 岩高の同窓生でしたら、どなたでもゴルフ同好会のコンペにご参加いただけます。



第52回 同窓生作品展出品要項

6月24日(金)までに岩村田高校同窓会事務局へFAXでお送りください。(FAX番号: 0267-78-3798)

第52回同窓生作品展記載事項

- 1、氏名・卒業年と卒業回
(例) 岩高 太郎 (昭和48年卒、高25回)
- 2、住所・電話番号
- 3、作品種類 (絵画・書道・写真・工芸・彫刻他)
- 4、作品名
- 5、サイズ 縦 cm、横 cm

◎額装には必ず吊り用金具と紐を付けてください。
◎裏面に題名・卒業年・住所・氏名を記入した用紙を貼付してください。

〈今後の日程〉

- 1、作品搬入日時と場所: 7月1日(金) 午前12時~ 岩村田高校本館2階
- 2、作品搬出・片付け: 7月3日(日)午後4時より

卒業生シリーズ ⑳

卓球と第1回校内競歩大会

萩原 すみ子 (高21回)



一昨年、私が古希、夫が喜寿を迎えさらに金婚式とお祝いごとが重なり、コロナが一服した秋、子供たちが勧めてくれた北陸に出かけて行きました。

球班に入りました。顧問は鋤柄先生でしたが、毎日の練習は先輩たちが指揮をとってくれています。

毎日、稲荷神社までランニング、その境内の階段でうさぎ跳びと柔軟体操をこなし、またランニングで学校に戻り卓球台の横で素振り100回それからようやくラリーになりました。楽とは言い難い毎日でしたがそれを続けて行くたびにテンションが上がってきて班活が楽しくなっていました。その頃の卓球班は強かったと思います。今はどんな練習をしているでしょうか。

先輩の鷹野さんが全国大会に出場になり、新潟まで付いてきました。そこで関西勢の圧倒的な強さに舌を巻いた記憶があります。

今はラケットを握ることはありませんが、昨今の卓球熱はうれしく、スマホで試合観戦を楽しんでいます。写真は県大会の時のものです。

その年の秋、第1回の男女別校内競歩大会が開催されました。女子は校庭から望月小学校までの往復25.6kmでした。



卓球班の猛練習が功を奏したのか優勝できまなく走り抜け、ゴールしてからもまだまだ走り続けられる余裕がありました。これこそ毎日の練習の賜物でした。努力は必ず自分に返ってくると思えたのです。その後の人生において、あの厳しい練習に耐えられたのだからと、どんな試練も乗り越えられる自信になりました。3年次は班活も卒業で練習もしなかったのですが、前年程の記録は残せませんでした。私にとって第1回競歩大会は懐かしくも輝かしい高校生活の1コマです。

古希を迎えて思います。元気なうちにリュックを背負い、ゆつくりと中山道の宿場やあの競歩大会の道筋を歩いてみたいものだ。

第13回 佐藤寅太郎賞 2名に授与

同窓会会則4条16「文武両道を実践し、模範となった生徒に対して卒業時に初代校長を記念し、佐藤寅太郎賞を授与する。」

小泉日菜さん (高74回) 青野瑞穂さん (高74回)

両名は共に吹奏楽班に所属し、3年間懸命にその活動に励んできた。3年次には東海大会へ出場するなど目覚ましい成果を挙げた。

また学業においても成績優秀であり、日ごろの生活態度

生徒会



生徒会長 長谷川千洸

生徒会長の長谷川千洸です。コロナウイルスにより、行動が制限されるなかですが、こんな状況でもできることや今だからこそできることを考え、生徒だけでなく地域の方にも楽しんでもらえるように努力します。



生徒会副会長 高野凛音

も他の見本となるような生徒たちである。この両名は甲乙つけがたく、2名に佐藤寅太郎賞が授与された。



生徒会副会長 宇野和

す。コロナ禍ではじまった高校生活も残り1年となりました。待っている時間も時間だけが過ぎてなにも変わりません。一日一日を後悔しないような生徒会にしていきたいです。

生徒会副会長の宇野和です。コロナによって、様々なものが例年通りにいかないことが多く戸惑う人がいる中で、生徒会として臨機応変に対応し、生徒が安心できるように岩村田高校にしていきたいです。

第59回岩高祭

7月2日(土)・3日(日) ※一般公開は検討中



岩高祭実行委員長 伊藤莉愛

コロナ禍の文化祭しか知らない私たちが取り仕切ることにならざる不安はありますが、この状況だからこそ委員や全校生徒と協力し、多くの生徒が充実した時間を共有できるように、かたてない文化祭を作り上げたいと思います。



中学2年生の時に、佐久穂町で市川さんという方の水晶展が開かれていて親に頼んで連れて行ってもらいました。そのとき、自宅の近くにこんなきれいな水晶の山があると知って、わくわくしたのでよく覚えています。それから毎週のように自転車で山へ通うようになりました。

天気がいいと山へ行きたくなります。地図上の等高線のゆがみは鉱山跡の可能性が



3年 田代 新

鉱物採集でつながる人の輪

市川さんは山歩きの達人で、今まであちこちの山へ連れて行ってもらうています。「知り合いから情報を与えていただいたりして、めずらしい石を交換していたらコレクションが増えていった。鉱物採集は人とのつながりが大事」と市川さんから教わりました。

また、佐久穂町が所蔵する文化財の一般公開に出かけたとき、近所で歯科医をしている先生と出会いました。その先生は水晶以外のいろいろな鉱物にも詳しく、それ以来貴重な文献を見せていただいたりしています。そして先生には、昨夏に普段は立ち入ることができない採石場での採集会に連れて行ってもらいま



たちと一緒に山へ行けたら面白いんじゃないかな」と話させてもらいました。その後、昨秋に鉱物採集バ

り、地図を頼りに山を散策するのは宝物探しのようでとても興味深いです。



スツアアの企画が立ち上がり、その企画に石好きな小中学生約20人が参加してくれました。子どもたちが熱心に観察する姿や、質問攻めにあつたことがとても印象に残っています。

鉱物採集を通して、先輩方

た。今までに見たこともないほど大きな水晶がぎくぎく採られたので、その一部を佐久市子ども未来館（サクモ）に設置してある「田代コレクション」のコーナーに加えました。

サクモの館長である、「なおやマン」さんと展示の打ち合わせをしたときに「子どもたちと一緒に山へ行けたら面白いんじゃないかな」と話させてもらいました。その後、昨秋に鉱物採集バ

吹奏楽班

3年 櫻井佐知子



吹奏楽班は例年、定期演奏会や岩高祭での演奏、地域のイベントなど多くの場で演奏をしています。しかし、昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、岩高祭は規模縮小、定期演奏会をはじめ

大会を通して得たもの

吹奏楽班は例年、定期演奏会や岩高祭での演奏、地域のイベントなど多くの場で演奏をしています。しかし、昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、岩高祭は規模縮小、定期演奏会をはじめ

できませんでした。私は正直、大会が中止になってしまうのではないかと考えることが多くありました。このような状況下だから仕方ないことだと諦めそうな時もあったかと思えます。はじめは、あれもこれもできない、そう考えていました。私たちが今だからこそこできることは何か、と考えることにしました。

そして結論として、最後に楽しんで皆が納得して終われるような演奏を目指して練習することになりました。毎日、手探りの状態ではありましたが、一人ひとりができることを考えて練習に励みました。

そして迎えた県大会。例年とは異なり、無観客での開催ではありましたが、無事に全員で演奏することができて本当に良かったです。大会の結果は、帰りのバスの中で知らされました。私たちの演奏は、審査員の方に評価され、県大会金賞を受賞しました。そして、とてもありがたいことに長野県代表として上位大会に推薦され、「東海大会出



場」という貴重な機会をいただくことができました。岩村田高校吹奏楽班として、東海大会出場は17年ぶりの快挙でした。その後の感染拡大もあり、東海大会は残念ながら録画審査になってしまいました。悔しさもありましたが、それでも、皆で楽しく演奏することができて本当によかったです。私たちの一生の宝物になりました。

この夏の大会を終えて、改めて、私たちが練習や演奏をすることは決して当たり前ではないと実感し、感謝しなければいけないと思いました。それを私たちの活動を通して伝えていけるように、これからも頑張っていきたいと思

令和3年度岩村田高等学校同窓会一般会計決算書

収入総額 4,979,707円 支出総額 4,217,083円 差引残額 762,624円*100周年準備のため繰り越しを多くしてあります
 自 令和3年4月1日～至 令和4年3月31日 岩村田高等学校同窓会長 佐々木 正行

【収入】				
項目	予算額	決算額	増減	摘要
前年度繰越	1,000,031	1,000,031	0	
令和2年度生入会金	1,980,000	1,970,000	△ 10,000	10,000円×197名分
平成30年度生卒業時納入金	788,000	776,000	△ 12,000	4,000円×194名分
同窓会活動協力金	1,200,000	1,146,582	△ 53,418	{439名の会員より1,177,757円(前年度より52名減)、同窓会館女子トイレ洋式化工事費に880,550円使用したため、定期預金への預入は無し
高31回還暦記念事業		82,475	82,475	
預金利息	0	14	14	普通預金利息
雑収入	0	4,605	4,605	3学年返金余剰金・名簿販売
計	4,968,031	4,979,707	11,676	

【支出】				
項目	予算額	決算額	増減	摘要
事業費	500,000	1,478,626	△ 978,626	内訳：卒業生用証書ホルダー 149,920円、佐藤寅太郎賞(副賞代)20,000円、進路室コピー機リース代161,040円、同窓会館女子トイレ洋式化工事費880,550円他
広報費	2,300,000	2,380,337	△ 80,337	同窓会報印刷代、405,130円、サルト名簿管理、発送代1,975,207円
総会費	175,000	0	175,000	総会中止
役員会費	175,000	5,790	169,210	役員会等補助
支部補助費	200,000	100,880	99,120	東都岩高会へ
旅費	60,000	0	60,000	東都岩高会等 中止
通信費	70,000	65,620	4,380	諸通知葉書代、封筒代、オクレンジャー ID
事務費	10,000	0	10,000	
慶弔費	50,000	16,500	33,500	毛利様葬儀生花代
渉外費	110,000	49,000	61,000	職員歓・送別会は無し、東都岩高会参加費無し、先生方11人饞別
積立金	400,000	0	400,000	同窓会館女子トイレ洋式化工事に使用したため積立金は無し
クラブ振興費	100,000	100,330	△ 330	クラブ活動後援会へ(振込手数料)
教育研修費	80,000	0	80,000	教育研修参加無し
短期海外交流支援費	200,000	0	200,000	
雑費	5,000	20,000	△ 15,000	払戻金・内堀先生立替分
予備費	533,031	0	533,031	
計	4,968,031	4,217,083	750,948	

監査報告 2022年4月1日、会計監査を実施した結果、証拠書類、預金通帳等、的確に処理されていることを確認いたしました。

木下 幸江 ㊞

令和4年度岩村田高等学校同窓会一般会計予算書(案)

収入総額 4,750,624円 支出総額 4,750,624円 差引残額 0円
 自 令和4年4月1日～至 令和5年3月31日 岩村田高等学校同窓会長 佐々木 正行

【収入】				
項目	予算額	前年度予算額	増減	摘要
前年度繰越	762,624	1,000,031	△ 237,407	100周年事務局整備費として使用し、R3年より減額
R4年度生入会金	2,000,000	1,980,000	20,000	10,000円×200名分(卒業時に、残金4,000円を集金予定)
R2年度入学生卒業時納入金	788,000	788,000	0	4,000円×197名分(現3年生に、残金を集金)
同窓会活動協力金	1,200,000	1,200,000	0	同窓会員より協力金(予想)
預金利息		0	0	普通預金利息
雑収入		0	0	名簿売上他
計	4,750,624	4,968,031	△ 217,407	

【支出】				
項目	予算額	前年度予算額	増減	摘要
事業費	500,000	500,000	0	第51回同窓生作品展(R2、R3年度開催できず)、コピー機リース代、クラブ奨励金、卒業証書ホルダー、徳育会他
広報費	2,400,000	2,300,000	100,000	第53号同窓会報印刷代、発送代他
総会費	175,000	175,000	0	講師謝礼他
役員会費	175,000	175,000	0	役員会補助
支部補助費	200,000	200,000	0	東都岩高会他 補助(100周年に向けて支部の活動費)
旅費	60,000	60,000	0	支部へ出張等 会長・校長・事務局等の3人分
通信費	70,000	70,000	0	諸通知葉書代、電報、切手代、オクレンジャー使用代
事務費	10,000	10,000	0	事務用品購入代
慶弔費	50,000	50,000	0	香典、弔電、生花、祝儀他
渉外費	110,000	110,000	0	歓送迎会寸志、饞別、支部会への役員参加費他
積立金	400,000	400,000	0	積立会計へ
クラブ振興費	100,000	100,000	0	クラブ活動後援会へ
教育研修費	80,000	80,000	0	教育研修補助金
短期海外交流支援費	100,000	100,000	0	
雑費	5,000	5,000	0	事務手数料
予備費	315,624	129,225	186,399	100周年事業事務局開設費、岩高会館維持費等
計	4,750,624	4,464,225	286,399	

※尚、予算に過不足が生じた場合、正副会長相談の上、一任させていただきます。

令和3年度岩村田高校班(クラブ)活動結果『運動部』

種目	高校総体予選等(東信)		高校総体予選等(県以上)		新人体育大会(東信)		新人体育大会(県以上)		
バスケット	男子	1回戦			7位		県大会		1回戦
	女子	優勝	県大会2位	北信越出場	準優勝		県大会		ベスト8
バレー	男子	5位	県大会		3位		県大会		
	女子	優勝	県大会	ベスト16	準優勝		県大会		ベスト16
剣道	男子	団体	5位	団体 県大会	1回戦	団体	1回戦	団体 県大会	1回戦
		個人	甘利和夫5位	個人 県大会	ベスト16	個人	1回戦	個人 県大会	なし
	女子	団体	5位	団体 県大会	ベスト16	団体	3位	団体 県大会	1回戦
		個人	1回戦	個人 県大会	なし	個人	1回戦	個人 県大会	なし
弓道	男子	団体	3位	団体 県大会	予選	団体	6位	団体 県大会	予選
		個人	優勝	個人 県大会	予選	個人	4位	個人 県大会	予選
	女子	団体	2位	団体 県大会	ベスト16	団体	2位・8位	団体 県大会	予選
		個人	出場	個人 県大会	なし	個人	6位・7位	個人 県大会	ベスト16
ソフトテニス	男子	団体	7位	団体 県大会	1回戦	団体	1回戦	団体	なし
		個人	ベスト16	個人 県大会	2回戦	個人	ベスト8	個人 県大会	2回戦
	女子	団体	3位	団体 県大会	1回戦	団体	優勝(連合)	団体 県大会	ベスト8(連合)
		個人	ベスト8 ベスト16	個人 県大会 北信越	ベスト16 2回戦	個人	3位	個人 県大会	ベスト16
硬式テニス	男子	団体	1回戦	団体		団体	5位		
		シングルス	3回戦	シングルス					
		ダブルス	1回戦	ダブルス					
	女子	団体	不参加	団体		団体	6位		
シングルス		1回戦	シングルス						
バドミントン	男子	団体	1回戦	団体	なし	団体	ベスト8	団体	なし
		シングルス	3回戦	シングルス	なし	シングルス	2回戦	シングルス	なし
		ダブルス	3回戦	ダブルス	なし	ダブルス	4位	ダブルス 県大会	1回戦
	女子	団体	1回戦	団体	なし	団体	ベスト8	団体	なし
		シングルス	2回戦	シングルス	なし	シングルス	3回戦	シングルス	なし
		ダブルス	3回戦	ダブルス	なし	ダブルス	2回戦	ダブルス	なし
卓球	男子	団体	優勝	団体 県大会	2回戦	団体	8位	団体 県大会	1回戦
		シングルス	優勝	シングルス 県大会 北信越	6位 2回戦	シングルス	3回戦	シングルス	なし
		ダブルス	4位	ダブルス 県大会	3回戦	ダブルス	3回戦	ダブルス	なし
	女子	団体	3位	団体 県大会	2回戦	団体	3位	団体 県大会	2回戦
		シングルス	優勝	シングルス 県大会	2回戦	シングルス	3位・5位	シングルス 県大会	2回戦
		ダブルス	2位・3位	ダブルス 県大会	3回戦	ダブルス	4位・7位	ダブルス	なし
陸上	男子	13種目入賞 総合2位 	県大会	400m 8位 110mH 7位 5000mW 1位 4x100mR 7位 三段跳 3位・4位 やり投げ 5位 8種競技 5位 その他 5種目出場	14種目入賞 総合3位 	県大会	110mH 2位 三段跳 1位 円盤投 1位 8種競技 2位 その他10種目出場 総合7位		
			北信越	三段跳 6位 5000mW 5位 その他 2種目出場		北信越	三段跳 2位 円盤投 1位 8種競技 4位		
			全国	三段跳 出場					
	女子	10種目入賞 総合7位	県大会	5000mW 4位 円盤投 3位	6種目入賞 総合7位	県大会	6種目出場		
			北信越	5000mW 出場 円盤投 出場					
	水泳	男子	なし 	県大会	50m・100m自由形 出場 100m平泳ぎ 出場 100m・200m背泳ぎ 出場	なし	県大会	50m・100m自由形 出場	
女子		なし	県大会	100m平泳ぎ 2位 50m自由形 8位	なし	県大会	100m平泳ぎ 出場		
			北信越	100m平泳ぎ 決勝進出 50m自由形 出場					
サッカー	ベスト8	県大会	1回戦	ベスト8	県大会	1回戦			
野球	第103回全国高等学校野球選手権長野大会		3回戦		県ベスト8				

今、できることを

文化部長 坂口あかり

8月上旬、吹奏楽班は県大会での演奏が評価され、東海吹奏楽コンクール出場の切符を手にしました。夢にまで見た東海大会でしたが、コロナウイルスの影響により、舞台での演奏は叶いませんでした。(映像審査で銀賞受賞) 昨年に引き続き、活発な音楽活動ができない状況の中でも希望を見失わず、演奏することへの喜びを感じながら全員で練習に励みました。それによって、個人・バンド全体が大きく成長したように思います。顧問として生徒たちから多くのことを教えてもらった、そんな夏でした。



現在はまん延防止等重点措置の適用により、生活は停止。生徒にとって辛い期間です。校内には鬱々とした空気が漂っているようにも感じられますが、この期間に様々な活動に取り組み、高校生活を充実させてほしいと思います。今できることを考えて実行することは。未来の自

令和3年度卒業生進路結果について

進路指導主事 飯島 栄一

コロナ終息の日がいつ来るのか、見通しの全く見えない中、岩高生にとっても苦しい日々が続いています。令和3年度卒業生にしても、2年次、3年次と、大会の中止、修学旅行の中止と2年間にわたり変則続きの高校生活を送り、それでも、小さな日常の中に喜びを見出そうという日々の努力を重ねて卒業の日を迎えていました。

入試関係では大学入試改革の一環で実施され始めた「大学入学共通テスト」が2年目を迎えました。初年度の、どんな問題が出るかわからないという不安はだいぶ薄れ、各教科とも、前年度の問題をベースにした傾向と対策的な問題集も出揃い、授業中、放課後補習、直前の特編授業において、学校としてできる試験対策は取ることができたと思います。本校からは全体の88%の生徒が共通テストに出願しました。数学の全国平均点の大幅な低下(問題の難化)があり、翻弄された受験生も多かったかと思いますが、岩高生たちは動揺することなく、

その後の2次試験、私大入試へと向かっていきました。最終的な進路状況ですが、卒業生194名中、4年制大学進学者146名(75%)、短期大学進学者8名(4%)、専門学校進学者20名(10%)就職者が2名(1%)、などとなっています。4年制大学進学率はここ何年かで最も高く、4年制国立大学の合格者数42名(進学者38名)もここ何年かで最多となっています。国立大学の中では岩高の進路指導上の大きなターゲットである信州大学に5名合格しており、よく健闘したと言えると思います。また公立大学においては長野県立大学に6名、長野大学に7名、公立諏訪東京理科大学に6名、と多くの県内大学合格者を出しました。コロナの影響か、家庭の経済状況もあって、できれば自宅から通学できる大学へ、というような生徒、保護者の意向も働いたのかもしれない。また、模試の合否判定や、「共通テスト」の自己採点結果から出る合否判定が芳しくなくても、何人かの生徒たちは

E判定(合格可能性20%以下)が出ていても初志貫徹を貫いて受験していき、結果、大逆転で合格を勝ち取り、我々に嬉しい驚きを与えてくれました。私立大学に目を向けると、ここ数年の私立大学の「入学定員厳格化」の影響で難化が続いておりましたが、法政大学、学習院大学、津田塾大学、同志社大学などに一般入試で合格を勝ち取っており、底力を見せてくれました。また全般に医療系の学部学科への進学希望は高く、やはり経済的不安定な時代には資格取得に手職、といった傾向が顕著に出ているように感じます。

卒業学年は入学時に入学定員200名を満了することができず、スタートした学年であり、学力的には不安視されていましたが、3年間の地道な積み重ねと、粘り強い努力、あきらめない気持ち、そして入試制度が変化する中、様々な推薦入試制度(学校推薦型選抜、総合型選抜)も積極的に活用することなどでこのような進路希望実現を果たすことができました。

現3年生は入学してすぐにコロナによる2か月に及ぶ休校から高校生活がスタートし、それ以降ずっとマスクを着けることを求められて過ごしている学年です。そんな尋常でない高校生活を強いられながらも前向きに進路希望実現に向けて日々努力を重ねています。我々教職員も彼らの後押しに努めておりますが、同窓会の皆様方にもまたさまざまな場面でのご支援をお願いします。今後ともよろしくお願ひいたします。



入試年度別合格状況

令和4年3月31日現在

Table with 7 columns: 入試年, 2022年 (現, 既卒), 2021年 (現, 既卒), 2020年 (現, 既卒). Rows include 国公立大学, 私立大学, 国公立短大, 私立短大, 所管外大学校, 専門学校・各種学校.

Table with 7 columns: 入試年, 2022年 (現, 既卒), 2021年 (現, 既卒), 2020年 (現, 既卒). Rows include 埼玉医科大, 埼玉工業大, 獨協大学, 文教大, 文京学院大, 神田外語大, 国際武道大, 城西国際大, 千葉工業大, 青山学院大, 亜細亜大, 桜美林大, 学習院大, 北里大, 杏林大, 國學院大, 国土館大, 駒澤大, 駒沢女子大, 順天堂大, 産業能率大, 芝浦工業大, 昭和女子大, 成蹊大, 専修大, 創価大, 大東文化大, 拓殖大, 玉川大, 中央大, 津田塾大, 帝京大, 東海大, 東京家政大, 東京工科大, 東京工芸大, 東京造形大, 東京経済大, 東京女子体育大, 東京都市大, 東京電機大, 東京農業大, 東京理科大, 東邦大, 東洋大, 日本大, 日本体育大, 法政大, 武蔵野大, 武蔵野美術大, 明治大, 明治学院大, 明星大, 立教大, 麻布大, 神奈川大, 神奈川工科大, 鎌倉女子大, 新潟医療福祉大.

Table with 7 columns: 入試年, 2022年 (現, 既卒), 2021年 (現, 既卒), 2020年 (現, 既卒). Rows include 新潟食糧農業大, 金沢工業大, 長野保健医療大, 清泉女学院大, 佐久大, 松本大, 松本看護大, 中京大, 愛知大, 愛知学院大, 名古屋外国語大, 大阪経済大, 京都女子大, 京都産業大, 近畿大, 立命館大, 同志社大, 龍谷大, 甲南女子大, その他.

国公立大学

Table with 7 columns: 入試年, 2022年 (現, 既卒), 2021年 (現, 既卒), 2020年 (現, 既卒). Rows include 室蘭工業大, 宮城教育大, 秋田大, 山形大, 福島大, 茨城大, 埼玉大, 群馬大, 千葉大, 東京海洋大, 電気通信大, 信州大, 新潟大, 上越教育大, 富山大, 愛知教育大, 琉球大, 札幌市立大, 釧路公立大, 秋田県立大, 群馬県立女子大, 前橋工科大, 東京都立大, 埼玉県立大, 高崎経済大, 福井県立大, 長岡造形大, 新潟県立大, 新潟県立看護大, 都留文化大, 長野県立大, 長野大学, 長野県看護大, 公立諏訪東京理科大, 富山県立大, 山梨県立大, 福知山公立大, 公立鳥取環境大.

Table with 7 columns: 入試年, 2022年 (現, 既卒), 2021年 (現, 既卒), 2020年 (現, 既卒). Rows include 大東文化大, 拓殖大, 玉川大, 中央大, 津田塾大, 帝京大, 東海大, 東京家政大, 東京工科大, 東京工芸大, 東京造形大, 東京経済大, 東京女子体育大, 東京都市大, 東京電機大, 東京農業大, 東京理科大, 東邦大, 東洋大, 日本大, 日本体育大, 法政大, 武蔵野大, 武蔵野美術大, 明治大, 明治学院大, 明星大, 立教大, 麻布大, 神奈川大, 神奈川工科大, 鎌倉女子大, 新潟医療福祉大.

Table with 7 columns: 入試年, 2022年 (現, 既卒), 2021年 (現, 既卒), 2020年 (現, 既卒). Rows include 大月短期大, 三重短期大.

国公立短大

Table with 7 columns: 入試年, 2022年 (現, 既卒), 2021年 (現, 既卒), 2020年 (現, 既卒). Rows include 大月短期大, 三重短期大.

私立短大

Table with 7 columns: 入試年, 2022年 (現, 既卒), 2021年 (現, 既卒), 2020年 (現, 既卒). Rows include 東京経営短期大, 鎌倉女子短期大, 日本大学短期大, 鶴見短期大, 国際学院栃木短期大, 長野女子短期大, 上田女子短期大, 清泉女学院短期大, 飯田女子短期大, 育英短期大.

所管外大学校

Table with 7 columns: 入試年, 2022年 (現, 既卒), 2021年 (現, 既卒), 2020年 (現, 既卒). Rows include 長野県工科短期大学校, 長野県林業大学校.

専門学校・各種学校

Table with 7 columns: 入試年, 2022年 (現, 既卒), 2021年 (現, 既卒), 2020年 (現, 既卒). Rows include 日本外国語専門, 太田医療技術専門, 国際メディカル専門, 横浜医療センター付属看護, 日本工学院八王子専門, 上田情報ビジネス専門, 長野医療衛生専門, 厚生連佐久総合病院看護専門, 信州医療センター附属看護専門, 小諸看護専門, その他.

所管外大学校

Table with 7 columns: 入試年, 2022年 (現, 既卒), 2021年 (現, 既卒), 2020年 (現, 既卒). Rows include 防衛大学校.

私立大学

Table with 7 columns: 入試年, 2022年 (現, 既卒), 2021年 (現, 既卒), 2020年 (現, 既卒). Rows include 国際医療福祉大, 高崎健康福祉大, 群馬医療福祉大, 群馬パース大.

みすゞ文芸

俳壇 神津 武士 (旧中16回)

国捕りの火ぶた切られて春寒し
戦争の無き空うれし揚げ雲雀
晩節のあやかりたきは山桜

俳壇 佐藤 勝子 (高15回)

大皿に春のひろがる母の里
きらめける水面の日差し蘆の角
入り日濃き橋の欄干赤とんぼ

柳壇 市村 雅 (高5回)

努力する人には天が味方する
成行きに任せて今日も気が晴れる
支えられ支えて生きる共白髪

短歌 星野 直人 (高15回)

定評の「百万本のバラ」の歌
こころばらくは自粛を決める
侵攻の戦禍きびしいウクライナ
沈む夕日に平和を託す

人もまたみんな違ってみんないい
林檎にミカンぶどうにバナナ

かんごさん (高25回)



今年着任された先生方

国語	小山 明彦	上田染谷丘高校
地歴公民	小原 秋泉	丸子修学館高校
数学	早瀬 勝明	野沢南高校
理科	神津 孝二	更級農業高校
理科	大須賀千尋	塩田中学校
理科	手塚 翔太	小諸高校
理科	野口 愛	蓼科高校
保健体育	佐藤 一郎	軽井沢高校
保健体育	土屋いづみ	野沢南高校
英語	塩川萌々果	望月サテライト
英語	内藤 遼太	上田染谷丘高校
英語	上原 泉	小諸養護学校
事務	高見澤彩美	任用

ご退職・ご転出の先生方

国語	神津 純	上田高校
地歴公民	座光寺 裕	育休
数学	門井 誠	御代田中学校
理科	木下 波都	退職
理科	島山 泰	上田東高校
理科	高柳亜佐美	蓼科高校
保健体育	内堀 俊彦	佐久総合技術高校浅間
保健体育	塩川 昂仁	佐久総合技術高校浅間
養護	保科亜里香	退職
英語	滝澤 文浩	退職
英語	池田 省吾	木曾保険福祉事務所
事務	古海 弘子	退職

同窓会活動協力金ありがとうございます

令和3年4月1日から
令和4年3月31日までに
439人の方に

1,177,757円

いただいております。

一口1,000円の皆様か
らの浄財は岩村田高校約60
0名の在校生の学習活動、班
活、校内の施設設備など、県
の予算でカバーできないあら
ゆる教育活動にたいへん役
立っています。(同窓会報の
会計報告決算をご覧ください)

他校の同窓会のように年会
費という形ではなく毎年でき
るだけ多くのOBの皆さんか
らの「母校への応援」という

趣旨で任意の協力金という体
制をとっています。同窓会報
に添付の専用振込用紙をお使
いになり年間を通して額の多
少に関わらず協力していただ
ければ在校生の励みと力にな
りますのでよろしく願いまし
ます。

尚、同窓会の名を語って個
人情報を引き出そうとしたり、
振り込みを誘う事件が後を絶
ちません。同窓会では電話を
使つてのこのようなお誘いは
一切行っておりませんのでご
承知下さい。また不明の場合
は岩村田高校同窓会事務局に
ご確認下さいますようお願い
します。(事務局)

高32回・33回 同窓生還暦事業 について

前年の同窓会報にてお知ら
せしましたとおり、高32回・
高33回卒業生は合同で還暦記
念事業としての記念品寄贈を
いたします。

つきまして7月に寄付ご協
力をお願い、振り込み用紙等
発送する予定です。

同窓生の皆様、母校・後輩
の為どうぞご理解ご協力の程
お願い申し上げます。

高32回 代表幹事 内藤 勝利

高33回 代表幹事 鈴木 順子

個人情報の変更についてのお願い

諸事情(改姓・転居・物故者連絡など)による個人情報の変更がありましたら、正確を期すため、下記の連絡内容をご記入いただき、
①郵便 ②FAX ③メールのいずれかでお願ひします。
(電話での連絡は受けできません。)

①郵便 〒385-10022 長野県佐久市岩村田1248-1 岩村田高等学校同窓会事務局
②FAX 0267-166-1450 岩村田高等学校同窓会事務局
③メール koyama@nagano-c.ed.jp (連絡内容)

- ①連絡者の氏名・卒業年(大正・昭和・平成)、クラス
- ②新姓・在学時姓名・郵便番号・現住所・電話番号
- ③物故者の連絡内容
- ④連絡者の氏名、続柄(家族・役員・同級生・友人)
- ⑤連絡者の郵便番号、住所、電話番号
- ⑥物故者の新姓、在学時の姓名、物故者の卒業年(不明な場合は住所・生年月日など)
- ⑦逝去年月日

※連絡内容に不備がある場合は、生存者のままとさせていただきます。

令和3年11月21日(日) 岩高創立100周年記念事業実行委員会設立總會開催



●テーマ「歴史をつなぐ」未来に活躍する人材育成の一助に!

●総務委員会

夢の種まき

委員長 池田 義則

令和3年11月21日に創立100周年記念事業実行委員会設立總會が佐久創造館において開催されました。「歴史をつなぐ」をテーマに、過去・

現在・未来の岩高生及び岩高関係者全員に向けた「夢の種まき」として記念式典・祝賀会、教育環境整備、

募金、コンサート・総合美術展等諸事業につきましてご提案させていただきました。コロナ禍によるさまざまな制約にもかかわらず、実行委員108名の皆様にご参加いただきましたことに感謝申し上げます。

さて、総務委員会では内部組織を庶務部会、記念式典・祝賀会担当部会、記録・通信・パンフレット部会の三部会編成とし、池田委員長、原桂一副委員長、中沢朝幸副委員長を各部会長として運営しています。これまで2回委員会を開催しました。庶務部会では実行委員会全体に係る諸会議運営、生徒とのコラボレーション企画、記念酒販売企画を進めています。

ご参集の役員皆様



す。記念式典・祝賀会担当部会では記念品選定作業を進めています。記録・通信・パンフレット部会では実行委員会通信第1号の発行(同窓会報と一体化して発行)、写真・映像の撮影、創立100周年記念事業ホームページ開設、パンフレット作成等を進めています。今後も皆様のご協力をより一層お願い申し上げます。

●会計委員会

委員長 土屋 充俊

創立100周年記念事業会計委員長の土屋充俊(高34回)です。

委員会の主な活動内容は事業費予算案の作成並びに決算書作成など事業費の会計全般に関することです。

記念事業が成功裡に終わるよう尽力したいと思います。皆様のご協力よりお願いいたします。

●記念式典・祝賀会委員会

委員長 高見澤正彦

記念式典・祝賀会委員会では、前年度を含めた2回の講演会も担当します。

創立100年という大きな節目に立ち、現役生を始め関係する皆さんの心に残る式典の企画に努めてまいりたいと思います。

100周年に相応しい式典・講演会・祝賀会について、「こんな形の式典はどうだろう」とか、「次代を背負う高校生にこの人の講話はいかが」等々、皆さんからのアイデア・叢智をお寄せください。参考とさせていただきます。

●コンサート・総合美術展委員会

委員長 鈴木 順子

記念事業として、令和5年にコンサート、令和6年にコンサート・総合美術展を企画しています。この記念すべき節目に在籍している在校生の皆さんを中心に考え、共に創り上げ、会場にいる皆さんの心に残る企画をと心がけております。

企画それぞれの時期・会場・演奏者など詳細は、多くの方々のご意見を伺いながら只今検討中です。ご期待ください!



●記念誌刊行委員会

委員長 上原 美次

本委員会では、2025年春の『岩村田高校百周年記念誌』発刊を目指し、昨年10月ごろから活動を始めました。

最初に取り組んだのは、編纂室の設置です。掃除、模様替えから始まり、資料整理、資料探しを行い、編纂室の雰囲気できました。並行して進めたのは、委員探しでした。当初、8名ほどの名簿から始まりましたが、各委員のご縁をたどり現在は委員20名程、編集協力者6名のスタッフとなりました。現在は、月水金の午前中1〜2日、岩高同窓会館にて執務に当たっています。

通史編部会、回想編部会、資料編部会が作業を始め、同窓会編部会も動きつつあります。PTA編は、担当者が不在のため、作業はまだ始まっていません。

通史編は、『八十年誌』が発刊されているので、この20年分の記録で良いのではないかとという声もありましたが、百年という大きな節目を勘案し、通史での編纂を目指しています。年月が経過し、新たな取材が困難な40年以前については、『六十年誌』の叙述を要約して掲載します。ただし、序章として、県内で唯一の町立中学、女学校を設立した岩村田の教育の風土等を新たに書き加えます。現在は、『六十年誌』のPD

Fファイルテキストファイルに変換し、執筆協力者に編集を依頼する準備を進めています。この40年間の記録については、次の3項目を新たに書き下ろします。

「昭和時代の終わりごろから平成時代の岩村田高校」「工業科閉科と佐久平総合技術高校への再編」「令和時



代の岩村田高校」

回想編部会では、同窓会員の記念誌参画を意図し、「百年の百人」を目指し、広く執筆を探している段階です。

【本委員会からのお願い】

①『岩高六十年誌』をお持ちで、お貸しいただける場合にはご連絡ください。

②高校時代のエピソードを中心に、1150字程度(画像・イラスト別)で書いてくださる方を募集しています。特に、現役世代、若い方、女性の方の寄稿をお待ちしています。

③資料の提供 それぞれの時代の学校生活が伺えるスナップ写真や文化祭ちらし、学校からのお便り、同窓会展出品リスト、昔の同窓会報、PTA新聞、岩高新聞、帽章、襟章等

④工業科閉科の頃に在籍した学校職員・生徒の方で、取材を受けていただける方

⑤PTA役員経験者で、取材を受けていただける方、編集作業に協力していただける方

〈連絡先・応募先〉

同窓会事務局にメール、郵便、電話等でお知らせいただければ、委員会より連絡します。

●募金委員会

委員長 井上 隆

100周年事業に向け募金委員会では、事業の原資となる資金について募金方法の検討を進めてまいりました。支部長を中心とした組織体制が確立し、募金方法も指定寄附金と一般寄附金のハイブリット方式の今までにない募金方法が決定されました。指定寄附金は企業が経費扱い

できるよう最大のメリットを活かす方法が取られ、多くの募金が期待されます。来年には募金活動が実施されますので同窓会会員の皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。



●施設委員会

購入品、施設整備

希望調査が始まります

委員長 田中 省三

創立100周年記念事業予算案、募金の方法・目標額等が固まってまいりましたので、学校、PTA、同窓会を対象として記念事業における購入品、施設整備希望調査を6月に実施いたします。調査結果を集約し、来年から開始されます募金状況に応じて順次発注できますよう準備を進めてまいります。

●同窓会名簿編集委員会

委員長 中沢 朝幸

同窓会名簿発行につきましては令和2年1月の同窓会役員会におきまして名簿発行が決定され、創立100周年記念事業実行委員会設立に先駆け、令和3年6月10日付けで発行されました。

名簿作成につきましては「個人情報保護法」(個人の権利・利益の保護と個人情報とのバランスを図るための法律)に則り、会員各位のご意思を反映し、永年名簿管理や同窓会報発送をお願いしております(株)サトラに編集・発行を依頼しました。

同窓生の皆様には令和2年6月発行の同窓会報におきまして個人情報の変更、同封の「同窓会活動協力金」振込ご協力をお願い状の下部に掲載されました現住所不明者の調査ご協力にて情報をお寄せいただきました事に感謝申し上げます。又、多くの方々に賛助広告・賛助金を頂戴いたしまして発行出来ました事に心より御礼申し上げます。

お陰様で創立100周年記念事業を円滑に進めていく為にも今回の同窓生名簿改訂版発行は、記念事業を成功に導く為の第一歩となりました。名簿販売については下記をご覧ください。

